

■2007-2008■



岐阜中週報

ROTARY SHARES

ロータリーは分かちあいの心

R.I.会長 ウィルフリッドJ・ウィルキンソン

会長 安藤 元一
幹事 渡辺 成洋
発行者 ウェブ委員会
委員長 加藤 一誠

例会 毎週火曜日 12時30分
会場 岐阜都ホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電話 264-9235 番

平成 20年 2月 5日(火)

第 739 号

第 816 回例会

会長挨拶

会長 安藤元一

皆さんこんにちは。先週予告しておりました製紙メーカーの「古紙配合率偽装問題」についてお話ししたいと思います。

先週からいろんなテレビ番組でこの事件についての報道がありましたから皆さんも、大まかにこの問題をご理解いただいていると思います。

そこで今回は印刷業者の目から見たこの問題についてお話ししたいと思います。2001年「グリーン購入法」が制定され再生用紙の利用が、特に官公庁からの入札の仕様書に良く出てくるようになりました。正直言って古紙配合率 70%にしても印刷適正もバージン紙と変わりなく、ただ当時で1キロ当たり 10円から 20円ほど再生紙が高かったようでした。こうした傾向に 대응するため、私たち印刷組合として「グリーン購入法」に適した見本帳を

独自に作り、官公庁の発注担当の方に配布し再生紙についてより理解して頂こうとしましたが、もうその時点で偽装された見本帳だと思えば腹が立ちます。またもう 1つ腹立つことがあります。

ただこれは私の私見ですが、昨年 7月ごろにメーカーはこうした事実を闇に葬り去ろうとしたのです。原油価格高騰や古紙回収が困難になってきたことや、再生紙製造自体が環境に悪いことなどを理由に再生紙の製造を中止すると通告してきたのです。こうして再生紙を製造中止することで古紙配合率偽装をうやむやにしようとしたのではないかと。

一昨年あたりから、人間不信を思わせる偽装問題が連鎖的に明るみに出て参りましたが、そのうちに「へそくり」までが「家庭内貯蓄偽装問題」なんて言われる時が来るのではないのでしょうか。



卓話者 加藤修滋様

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

中山 章君

スマイルボックスの投函がさびしいので投函します。

杉山正裕君

誕生日よりうれしいことに、栄光あるスクラッチ会で優勝しました。ありがとうございました。

前例会の記録

平成 20年 1月 29日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] “手に手つないで”

[ゲスト]

卓話講師 加藤修滋様

[ビジター]

[出席] 会員総数 42名

(出席免除 1名)

本日出席 28名 68.29%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事報告
委員会報告 ニコボックス報告

[行事] 卓話

『愛と人生の歌シャンソン』

加藤修滋様

担当 会計

本日の予定

第 816 回

平成 20年 2月 5日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

『国際奉仕に関して』

地区国際青少年交換委員長

中村 盟様 (鈴鹿 R. C)

担当 国際奉仕委員会

次回予定

第 817 回

平成 20年 2月 12日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 国際交流に関する

アンケート(予定)

担当 新世代委員会